

～物価高騰の影響を受けている市民の生活を支援します～ 学校給食の質を維持するために食材購入費を増額

市では、近年の物価上昇により学校給食費の食材費が上昇していること、また、今後も食材費の上昇が見込まれることから市内小・中学校の学校給食の質を維持するために賄材料費を増額します。

なお、保護者負担軽減の観点から増額分については、公費負担を予定しています。

海老名市議会9月定例会に補正予算を上程予定です。

1 食材費上昇の考え方

令和6年の食料品価格は、消費者物価指数に関する総務省報道資料によると令和3年と比較して16.3%上昇しています。また、今年度、神奈川県は県立特別支援学校の給食費について、物価高騰分として1食当たり56円の補助を決定しており、これは、1食単価350円の16%に相当します。

本市の小学校給食における賄材料費の支出額は、令和6年4月から6月までの合計では、令和3年度とほぼ同額であるものの食材納入業者の見積単価は上昇し続けており、2学期以降、支出額が急激に増加するおそれがあります。

以上のことから、2学期以降の物価上昇率を神奈川県の想定並みの15%と見込み、1食当たりの不足額を小学校が20円、中学校が30円と算定し、公費で負担します。

小学校 単価267.6円×15%×＝40.14円－公費負担分20円＝約20円

中学校 単価330.0円×15%×＝49.50円－公費負担分20円＝約30円



2 小学校・中学校の食材費増額見込額

次のとおり30,000,000円の増額となる見込みです。

対象	人数	単価	食数	金額
小学1～6年生	7,151人	20円	122食	17,448,440円
小計				17,448,440円
中学1～2年生	2,321人	30円	127食	8,843,010円
中学3年生	1,111人	30円	112食	3,732,960円
小計				12,575,970円
合計（万円以下切捨て）				30,000,000円

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部就学支援課 電話 046-235-4921